

LRTの早期着工を目指す市民大会

9月2日



栃木県総合文化センターで「LRTの早期着工を目指す市民大会」が行われました。大会には2,000人以上の来場者があり、立ち見やホールに入れない人が出るほどの盛況でした。町からは見目町長が来賓としてあいさつし、大会を盛り上げました。最後に、LRTの1日も早い着工・開業・延伸に向け、最大限の取り組みを推進していくとの大会決議が採択されました。

与能自治会防災訓練

9月3日



与能自治会主催で防災訓練が実施されました。今回は、震度6強の地震が発生したことを想定した訓練でした。避難訓練では、車を使用禁止とし、地域の人たちが声を掛け合って助け合いながら行われました。その後、防災講話を聞いたたりアルファミの試食をしたりと、参加者は防災意識を高めることができました。

消防職員意見発表会

9月5日



真岡市民会館で、第15回消防職員意見発表会が行われました。これは、日ごろから地域の安全を守る立場である消防士の皆さんが、日常の業務を通じて感じていることや改善策などを発表するものです。真岡消防署芳賀分署からは五十嵐朋弥消防士長が「一期一会」と題し、自身の体験から救急現場での傷病者への声掛けの大切さについて発表しました。

「県民福祉のつどい」で表彰

8月29日



宇都宮市文化会館で栃木県民福祉のつどいが行われました。知事表彰として芳賀町手をつなぐ親の会会長の赤澤悦子さん(下延生)が、社会福祉協議会会長表彰として、社会福祉施設・団体関係功労者部門で小林由美子さん(西水沼)、吉澤文江さん(東水沼)、矢口京子さん(給部)、また優良施設・団体部門で配食ボランティア、調理ボランティアが表彰されました。

ミャンマー研修員が排水処理センターを視察

9月1日



ミャンマーからの研修員5人が、水環境管理を学ぶため芳賀工業団地排水処理センターを訪れました。排水処理システムの仕組みや処理場の運営についての説明を受けた後、処理場内の見学をしました。研修員の皆さんは、熱心にメモをしたり写真を撮ったりして、疑問があると積極的に質問をしていました。

綱川ツヤさん100歳敬老祝賀

9月1日



綱川ツヤさん(ハツ木)が100歳を迎えられ、見目町長がお祝いに訪問しました。綱川さんは、「自分のことは自分でする」ことを心掛けています。手先が器用で簡単な服の手直しは自分でい、着る服はその日の気分に合わせて選ぶなどおしゃれな一面もあります。またデイサービスでは、若い人に負けずに運動することを楽しみにしているそうです。

親子クッキング講座

8月26日



生涯学習センターで、親子クッキング講座が開催されました。町食生活改善推進員が講師となり、食育の講話がありました。その後、親子でタイ料理のガパオライスを作りました。普段あまり食べる機会がない彩り豊かなガパオライスに子どもたちは興味津々で、そのおいしさに残さず食べていました。

本田技術研究所労働組合から作業機器の寄贈

8月28日



本田技術研究所労働組合からシルバー人材センターに、新品のブロワー4台と発電機4台が寄贈されました。これは地域貢献の一環として行われているもので、平成9年の1回目には町社会福祉協議会に寄贈していただきました。シルバー人材センターの柳沢理事長は「同社組合の皆さんの善意がありがたい。大切に使用させていただきます」と話していました。

巨大キノコ発見！

8月29日



高松博司さん(下高根沢)の裏山で、大きなキノコが採れました。このキノコは「ニオウシメジ」という種類で、総重量45.1kgもあり、あまりの大きさに、見つけたときはキノコだと思わなかったそうです。ニオウシメジは、香りや歯ごたえがよく、いろいろな料理に活用できるので「近所の人たちにも配り、みんなで味わいたい」と話していました。

防災ヘリ「おおるり」就航式

8月24日



栃木県消防防災ヘリコプター「おおるり」が20年ぶりに新機体に更新され、栃木ヘリポート(芳賀台)で就航式が開催されました。福田県知事や見目町長、石川議長らが来賓として招かれ、テープカットなどを行いました。新おおるりは、初代おおるりより速度や飛行時間などの性能面で優れ、また赤外線カメラなどが搭載されたことで災害対応能力が向上しました。

祖母井分館「とうもろこし収穫祭」

8月26日



祖母井分館主催の太陽のめぐみ教室で「とうもろこし収穫祭」が行われました。子どもたちは、始まる前から自分の取りたいとうもろこしに帽子をかぶせるなど待ちきれない様子でした。大きく育ったとうもろこしの収穫を喜び、また天候により収穫量が左右されてしまうという作物を育てることの厳しさも学ぶことができました。

ハツ木生き物調査

8月26日



ハツ木環境資源保全会と子ども会育成会主催で、生き物調査が行われました。84人が参加し、タガメやシマゲンゴロウなどさまざまな生き物を採取し、水質調査をしました。調査後はドジョウの唐揚げやかき氷を食べ、子どもたちはおいしく喜んでいました。